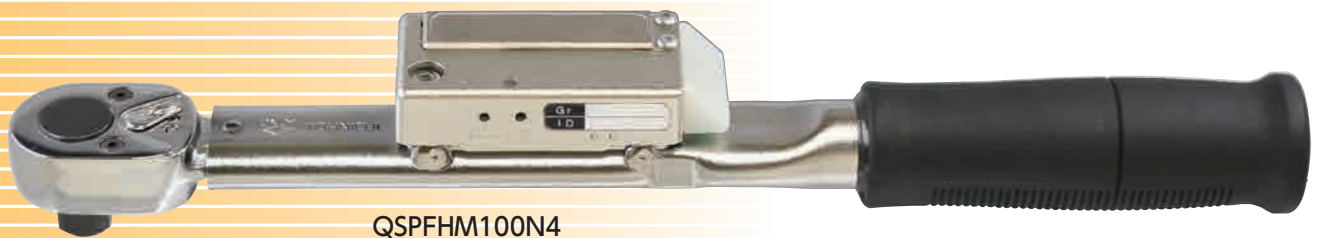


リモートシグナルトルクレンチ FHM / FH

FHM型は新通信モード。
バッテリー電圧のモニタリング、通信距離がアップ！



QSPFHM100N4



QLLS25N5に小型送信機T-FHSL256を搭載した例

- FHM 型はバッテリー電圧のモニタリングが可能。バッテリー切れに伴う不具合を予防できます。(新通信モード)
- 周波数ホッピング方式で高い信頼性を実現。
- 作業者の手元で通信状態が確認できます。
- ご使用中の LS 式ポカヨケトルクレンチ (260 機種以上) から無線式に改造できます。(小型送信機：T-FHSL256 を使用)

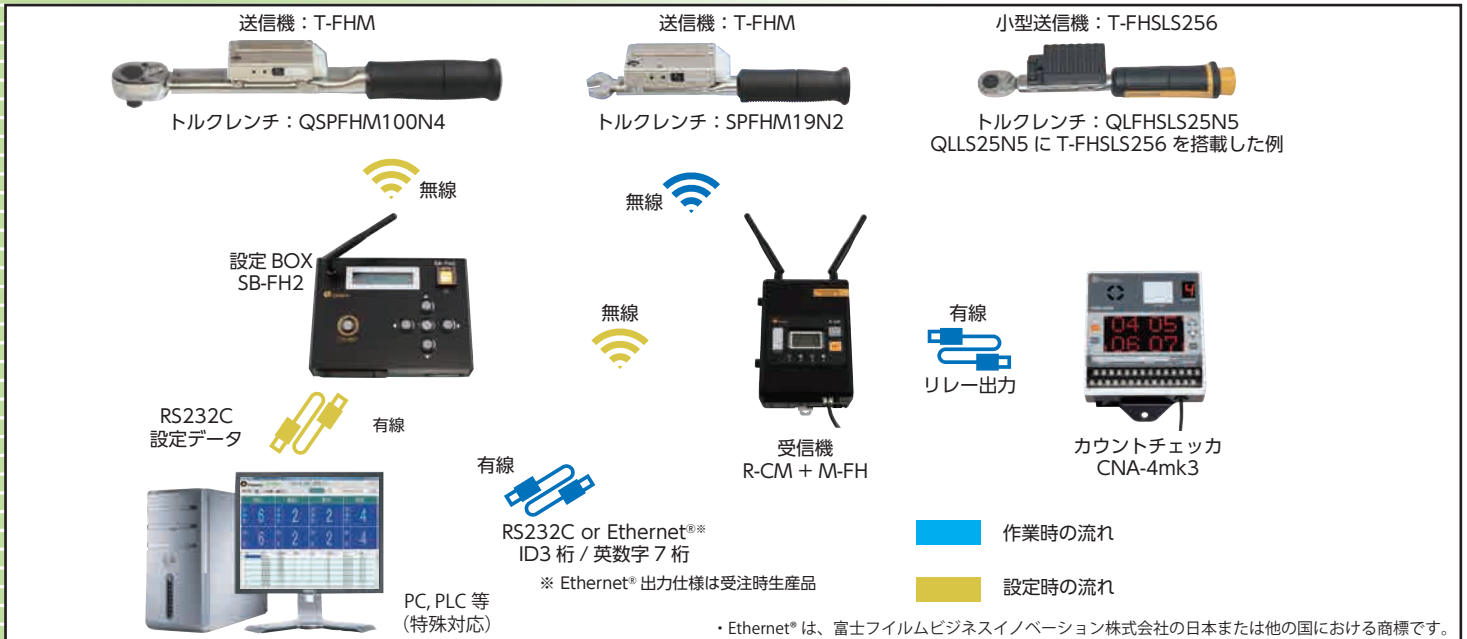


東日のトルク機器



リモートシグナルトルクレンチ FHM/FH

ポカヨケシステム構築例



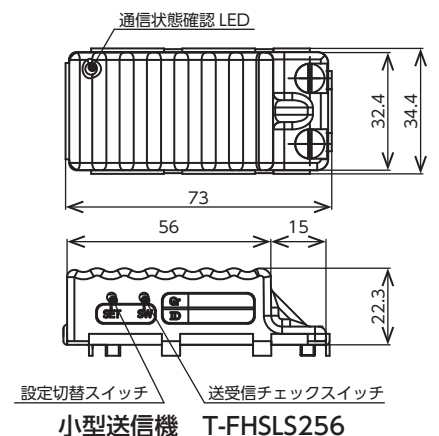
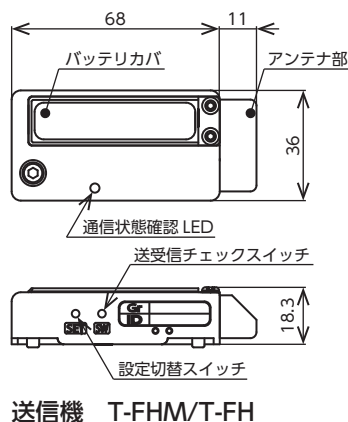
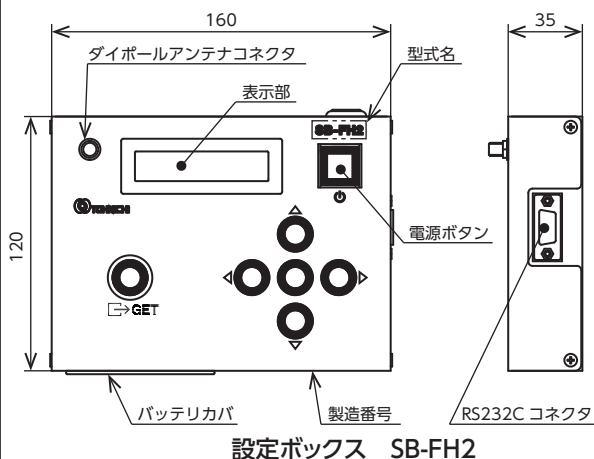
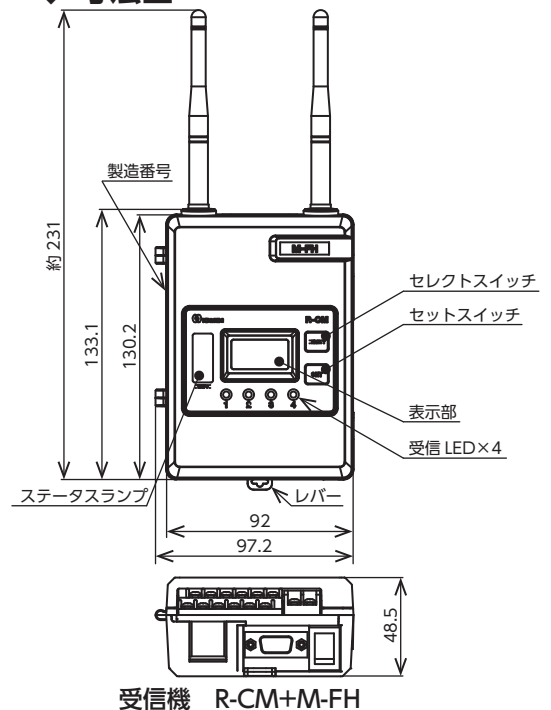
仕様及び寸法図

◆ 仕様

型式	送信機	小型送信機	受信機	設定ボックス
	T-FHM/T-FH	T-FHLS256	R-CM+M-FH	SB-FH2
周波数	2.4GHz帯(2.402GHz~2.479GHz、1MHz間隔、78ch)			
通信方式	スペクトラム拡散(周波数ホッピング方式)			
変調方式	GFSK			
変調速度	250kbps / 1Mbps	1Mbps	250kbps / 1Mbps	
グループチャンネル	256(000~255)			
ID	3桁(000~999)、7桁(英数字)			
入出力			無電圧接点出力×4 リセット入力、LS IN 入力 RS232C入出力	RS232C入出力
電源	DC1.5V(単4 アルカリ)	DC3V(CR2032)	DC24V (18V~36V) 消費電力: 5W以下	DC9V(アルカリ電池)
アンテナ	チップアンテナ(内蔵)	パターンアンテナ(内蔵)	ダイポールアンテナ	
使用温度範囲	0 ~ 50℃ 85% RH 以下 (結露無きこと)			
送受信距離	旧通信モード: 約10~20m (T-FHLS256、T-FH) 新通信モード: 約20~30m (T-FHM、R-CM+M-FH、SB-FH2)			

- 注1 T-FHM/T-FH型を購入してLS付トルクレンチへの搭載はできません。
 注2 T-FHLS256は、お客様にて既存のLS式トルクレンチを改造する場合に、ご使用になれます。
 注3 小型のマイクロスイッチ付トルクレンチ (MS付) にはT-FHM/T-FH、T-FHLS256を搭載できません。
 注4 設定ボックスの電源は、アルカリ電池で約10時間使用可能です。
 注5 海外の通信規格にも多数対応しております。詳しくはお問い合わせください。

◆ 寸法図



特長

■電池寿命65万ショット以上

- ・アルカリ電池使用時4800本/日で半年以上使用可能です。
- ※小型発信機T-FHSL256は約30万ショットです。

■新通信モードで機能向上 (T-FHM)

- ・送信時のバッテリー電圧を送信するため、電池が切れる前に交換時期を確認できます。
- ・送受信距離が約20～30mに向上しました。
- ※T-FH型送信機は旧通信モードとなり、R-FH256をご使用でトルクレンチのみ買い替え等の場合にご使用ください。(T-FH型の仕様は、旧品T-FH256MCと同等です)

■受信機はモジュール交換式で、FHM/FH型以外の東日無線製品にも対応。

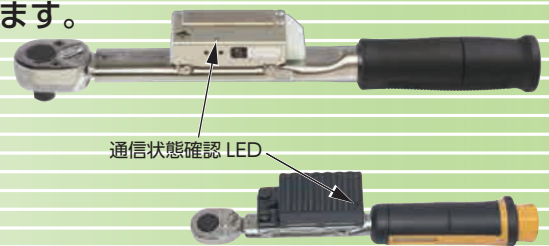
- ・受信機R-CM型は無線モジュールを交換することで、無線式データ伝送トルクレンチのFD/FDD型、バッテリーレス無線式トルクレンチBL型の受信機としても使用可能。
- ※詳しくは東日WebサイトのR-CM、またはカタログ (R-CM) をご参照ください。



受信機 R-CM に無線モジュール M-FH を搭載した例

■アンサーバック方式の採用で作業の方が通信状態を確認できます。

- ・受信機(R-CM+M-FH) が正しく受信すると通信状態確認LEDが青点灯、受信できない場合は赤点滅します。



通信状態確認 LED

■通信設定は無線で行えます。

- ・設定ボックス SB-FH2 (別売) を使用することで、グループチャンネル、判定コード、IDの変更が無線で行えます。



設定ボックス SB-FH2(別売)

■トレーサビリティがつながります。

- ・トルクレンチの製造番号がIDデータとして送信でき、トレーサビリティがつながります。

■LSトルクレンチをご自身で無線化してコスト圧縮できます。

- ・今ご使用になっている有線のLS付トルクレンチに送信機 (T-FHSL256) を載せられます。
- ※詳しくは別紙 “「小型送信機 T-FHSL256」が搭載可能なLS付トルクレンチ型式一覧” をご覧ください。

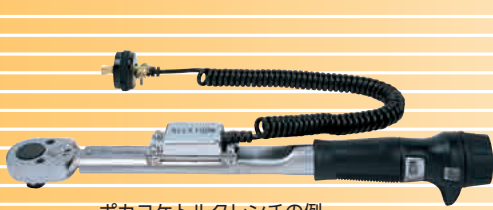


※ MS付トルクレンチ、QSPCAM5、QSPCAL5には取り付けできません。詳細はお問い合わせください。

※ T-FHSL256送信機は単体での販売のみとなります。予めトルクレンチに搭載しての販売は致しておりません。

ポカヨケ関連製品

- リミットスイッチ付トルクレンチ
QLLS、CSPLS等



ポカヨケトルクレンチの例
QLLS



締付トルクの上下限管理が可能な
空転式トルクレンチの例
QSPCAMS



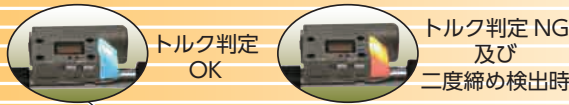
ポカパトロール®CNA-4mk3

※T-FHLS256を搭載し、無線式への改造ができます。
詳しくは、別紙「小型送信機T-FHLS256」が搭載可能なLS付トルクレンチ型式一覧”をご覧ください。

締付けトルク値のデータ管理をされたい方に クリック式データ伝送トルクレンチのご紹介

- 無線式データ伝送単能形トルクレンチ
CSPFDD

二度締め検出機能付き



トルク判定
OK

トルク判定 NG
及び
二度締め検出時

合否判定結果



締付けトルクデータ

無線

- 無線式データ伝送単能形マーキングトルクレンチ
MCSPFD / MCSPFDD

目視管理と締付けデータ管理が可能



専用交換ヘッド

専用マーカー (赤)

締付けトルクデータ



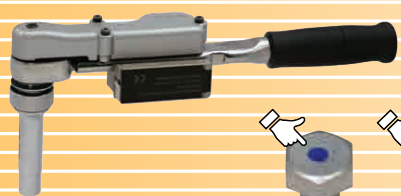
マーキング例 (青・赤)

合否判定結果

- 無線式データ伝送単能形マーキングトルクレンチ
MQSPFD

締付けデータの転送と同時に、ボルト頭部に
マーキング

合否判定結果を返信



マーキング例 (青・赤)

締付けトルクデータ

無線

R-CM+M-FD

有線



外部機器
PLC や PC

有線



ランプ等

※上記掲載以外の型式でもご要望により対応可能です。詳しくはお問い合わせください。

取扱店

- 東日製作所製品は改善改良のため予告なく仕様その他を変更する場合があります。
- 不許複製。許可無く Web サイトへの掲載を禁止します。
- ©TOHNICHI Mfg. CO., LTD. All Rights Reserved.



株式会社 東日製作所

トルクの事ならお気軽に、ご相談ください

フリーコール トルク トーニチ

フリーコール 0120-169-121

(フリーコール受付時間：土・日・祝祭日を除く8:30~17:15)

URL ▶ <https://www.tohnichi.co.jp>

予め無線送信機「T-FHM/T-FH」を搭載したトルクレンチのご注文方法

予め無線送信機をトルクレンチに搭載して販売する場合は、「T-FHM/T-FH 送信機」でのご提供となります。



T-FHM/T-FH



QLFH100N4

※QL100N4 に「T-FH256MC」を搭載した例

●予め無線送信機「T-FHM/T-FH」を搭載したトルクレンチの型式例

プリセット/プリロック形：QL 型、CL 型、PQL 型、PCL 型、TiQL 型の場合

CL FH 100 N X 15D

適用交換ヘッド（挿入部径）

※ヘッド交換形の場合

単位（N=N・m）

トルク容量（SI 単位系での最大トルク容量を示します）

無線送信機付を示します。

トルクレンチ機種

ご注文例：QL100N4 に T-FHM（新通信モード）を搭載した場合→QLFHM100N4

PCL100NX15D に T-FH（旧通信モード）を搭載した場合→PCLFH100NX15D

単能形：QSP 型、CSP 型、QRSP 型、SP2 型、RSP2 型、SP2-N 型、QSPCA 型の場合

SP FH 38 N 2 X 10 X T20N・m

セットトルク値を記載
トルク値を設定しない場合は記載不要。
但し、QSPCA 型は必ず設定が必要。

二面幅又は適用交換ヘッド（QSPCA 型は不要）

型式追番：QSP 型・CSP 型の場合は 3・4・無し

SP2 型・RSP2 型の場合は 2

QRSP 型の場合は無し

SP19N2-N 型の場合は追番の後に -1 ~ -9 の
ヘッド形状を記載。（SP38N2-N 型は追番のみ）

単位（N=N・m）

トルク容量（SI 単位系での最大トルク容量を示します）

無線送信機付を示します。（QSPCA6N/12N の場合は FHP）

トルクレンチ機種

ご注文例：SP19N2X10 に T-FHM（新通信モード）を搭載し、セットトルク値が無い場合

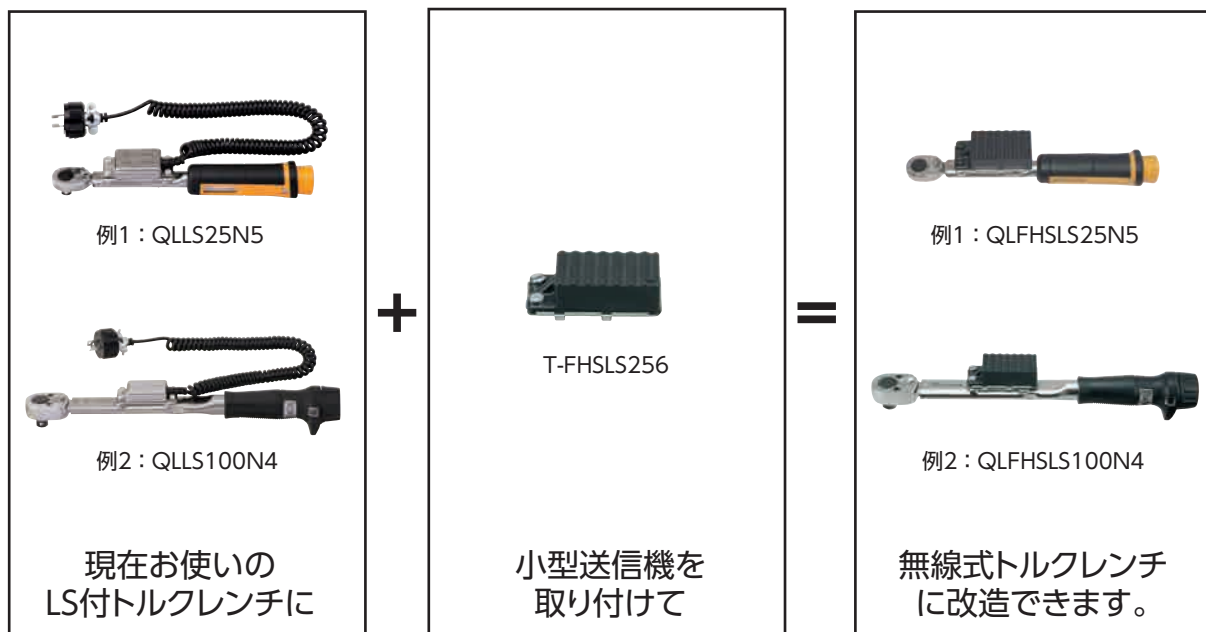
→SPFHM19N2X10XT フリー

CSP100NX15D に T-FH（旧通信モード）を搭載し、セットトルク値が 60N・m の場合

→CSPFH100NX15DXT60N・m

260機種以上に対応。 LS付トルクレンチから改造可能！

現在お持ちの東日製LS付トルクレンチをお客様ご自身で改造し、無線式トルクレンチとしてご使用頂けます。





- T-FHSL256を予めトルクレンチに搭載しての販売はしていません。
- QL-MH型など、メタルハンドルの「-MH型」には予めT-FHSL256を搭載しての販売はしていませんが、お客様でQLLS-MH型などにT-FHSL256送信機を取り付けられます。
※次ページからの「搭載可能なLS付トルクレンチ型式一覧」をご参照ください。
- 小型のQLMS型などのマイクロスイッチ付のトルクレンチにT-FH256MC / T-FHSL256を搭載することはできません。詳しくはお問い合わせください。
- 空転式単能形QSPCA型には予め専用の送信機を搭載した形でのみの販売となります。
- ご希望に合わせた特殊品の販売も可能です。お気軽にご相談ください。

「小型送信機 T-FHSL256」が搭載可能なLS付トルクレンチ型式一覧

プリセット形トルクレンチ：QLLS型	
QLLS25N5	 <p>QLLS100N4</p>
QLLS50N	
QLLS100N4	
QLLS140N	
QLLS200N4	
QLLS280N	
QLLS420N	

プリセット形トルクレンチ：CLLS型	
CLLS25N5X10D	 <p>CLLS100NX15D</p>
CLLS50NX12D	
CLLS50NX15D	
CLLS100NX15D	
CLLS140NX15D	
CLLS200NX19D	
CLLS280NX22D	
CLLS420NX22D	

プリロック形トルクレンチ：PQLLS型	
PQLLS25N	 <p>PQLLS100N4</p>
PQLLS50N	
PQLLS100N4	
PQLLS140N	
PQLLS200N4	
PQLLS280N	
PQLLS420N	

プリロック形ヘッド交換式トルクレンチ：PCLLS型	
PCLLS25NX10D	 <p>PCLLS100NX15D</p>
PCLLS50NX12D	
PCLLS100NX15D	
PCLLS140NX15D	
PCLLS200NX19D	

プリロック形チタン製トルクレンチ：TiQLLS型	
TiQLLS180N	 <p>TiEQLLS360N</p>
TiLQLLS180N	
TiEQLLS360N	

単能形トルクレンチ：QSPLS型	
QSPLS25N3	 <p>QSPLS100N4</p>
QSPLS50N3	
QSPLS100N4	
QSPLS140N3	
QSPLS200N4	
QSPLS280N3	
QSPLS420N	

単能形ヘッド交換式トルクレンチ：CSPLS型	
CSPLS25N3X10D	 <p>CSPLS100N3X15D</p>
CSPLS50N3X12D	
CSPLS50N3X15D	
CSPLS100N3X15D	
CSPLS140N3X15D	
CSPLS200N3X19D	
CSPLS280N3X22D	
CSPLS420NX22D	

スパナヘッド付単能形トルクレンチ：SP2LS / SP2LS-MH型	
SPLS19N2X10	SPLS19N2X10-MH
SPLS19N2X11	SPLS19N2X11-MH
SPLS19N2X12	SPLS19N2X12-MH
SPLS19N2X13	SPLS19N2X13-MH
SPLS19N2X14	SPLS19N2X14-MH
SPLS19N2X17	SPLS19N2X17-MH
SPLS19N2X19	SPLS19N2X19-MH
SPLS19N2X21	SPLS19N2X21-MH
SPLS19N2-1X10	SPLS19N2-1X10-MH
SPLS19N2-2X10	SPLS19N2-2X10-MH
SPLS19N2-3X10	SPLS19N2-3X10-MH
SPLS38N2X8	SPLS38N2X8-MH
SPLS38N2X9	SPLS38N2X9-MH
SPLS38N2X10	SPLS38N2X10-MH
SPLS38N2X11	SPLS38N2X11-MH
SPLS38N2X12	SPLS38N2X12-MH
SPLS38N2X13	SPLS38N2X13-MH
SPLS38N2X14	SPLS38N2X14-MH
SPLS38N2X16	SPLS38N2X16-MH
SPLS38N2X17	SPLS38N2X17-MH
SPLS38N2X19	SPLS38N2X19-MH
SPLS38N2X22	SPLS38N2X22-MH
SPLS38N2X24	SPLS38N2X24-MH
SPLS38N2X27	SPLS38N2X27-MH
SPLS38N2-1X10	SPLS38N2-1X10-MH
SPLS38N2-2X10	SPLS38N2-2X10-MH
SPLS38N2-3X10	SPLS38N2-3X10-MH
SPLS67N2X14	SPLS67N2X14-MH
SPLS67N2X16	SPLS67N2X16-MH
SPLS67N2X17	SPLS67N2X17-MH
SPLS67N2X18	SPLS67N2X18-MH
SPLS67N2X19	SPLS67N2X19-MH
SPLS67N2X21	SPLS67N2X21-MH
SPLS67N2X22	SPLS67N2X22-MH
SPLS67N2X24	SPLS67N2X24-MH
SPLS67N2X27	SPLS67N2X27-MH
SPLS67N2X30	SPLS67N2X30-MH
SPLS67N2X32	SPLS67N2X32-MH
SPLS67N2X33.3	SPLS67N2X33.3-MH
SPLS120N2X14	SPLS120N2X14-MH
SPLS120N2X17	SPLS120N2X17-MH
SPLS120N2X18	SPLS120N2X18-MH
SPLS120N2X19	SPLS120N2X19-MH
SPLS120N2X21	SPLS120N2X21-MH
SPLS120N2X22	SPLS120N2X22-MH
SPLS120N2X23	SPLS120N2X23-MH
SPLS120N2X24	SPLS120N2X24-MH
SPLS120N2X27	SPLS120N2X27-MH
SPLS120N2X30	SPLS120N2X30-MH



スパナヘッド付単能形トルクレンチ：SP2LS / SP2LS-MH 型

SPLS160N2X19	SPLS160N2X19-MH
SPLS160N2X21	SPLS160N2X21-MH
SPLS160N2X22	SPLS160N2X22-MH
SPLS160N2X24	SPLS160N2X24-MH
SPLS160N2X26	SPLS160N2X26-MH
SPLS160N2X27	SPLS160N2X27-MH
SPLS160N2X41	SPLS160N2X41-MH
SPLS220N2X19	SPLS220N2X19-MH
SPLS220N2X22	SPLS220N2X22-MH
SPLS220N2X24	SPLS220N2X24-MH
SPLS220N2X27	SPLS220N2X27-MH
SPLS220N2X29	SPLS220N2X29-MH
SPLS220N2X30	SPLS220N2X30-MH
SPLS220N2X32	SPLS220N2X32-MH
SPLS220N2X34	SPLS220N2X34-MH
SPLS220N2X36	SPLS220N2X36-MH
SPLS310N2X22	SPLS310N2X22-MH
SPLS310N2X24	SPLS310N2X24-MH
SPLS310N2X27	SPLS310N2X27-MH
SPLS310N2X30	SPLS310N2X30-MH
SPLS310N2X32	SPLS310N2X32-MH
SPLS310N2X41	SPLS310N2X41-MH
SPLS310N2X46	SPLS310N2X46-MH




SPLS67N2X14



SPLS38N2X27-MH

オープンラチェット付単能形トルクレンチ：QRSPLS 型

QRSPLS38NX17	
QRSPLS38NX19	
QRSPLS38NX21	
QRSPLS38NX24	

QRSPLS38NX17

ノッチ形スパナヘッド付単能形トルクレンチ：SP2LS-N / SP2LS-N-MH 型

SPLS19N2-1X10N	SPLS19N2-1X10N-MH
SPLS19N2-3X10N	SPLS19N2-3X10N-MH
SPLS19N2-4X10N	SPLS19N2-4X10N-MH
SPLS19N2-5X10N	SPLS19N2-5X10N-MH
SPLS19N2-8X10N	SPLS19N2-8X10N-MH
SPLS19N2-9X10N	SPLS19N2-9X10N-MH
SPLS38N2X14N	SPLS38N2X14N-MH



SPLS19N2-1X10N

リングヘッド付単能形トルクレンチ：RSP2LS / RSP2LS-MH 型

RSPLS19N2X8	RSPLS19N2X8-MH
RSPLS19N2X10	RSPLS19N2X10-MH
RSPLS19N2X13	RSPLS19N2X13-MH
RSPLS38N2X10	RSPLS38N2X10-MH
RSPLS38N2X12	RSPLS38N2X12-MH
RSPLS38N2X13	RSPLS38N2X13-MH
RSPLS38N2X14	RSPLS38N2X14-MH
RSPLS38N2X16	RSPLS38N2X16-MH
RSPLS38N2X17	RSPLS38N2X17-MH
RSPLS67N2X14	RSPLS67N2X14-MH
RSPLS67N2X16	RSPLS67N2X16-MH
RSPLS67N2X17	RSPLS67N2X17-MH
RSPLS67N2X18	RSPLS67N2X18-MH
RSPLS67N2X19	RSPLS67N2X19-MH
RSPLS120N2X17	RSPLS120N2X17-MH
RSPLS120N2X18	RSPLS120N2X18-MH
RSPLS120N2X19	RSPLS120N2X19-MH
RSPLS120N2X21	RSPLS120N2X21-MH
RSPLS120N2X22	RSPLS120N2X22-MH
RSPLS160N2X19	RSPLS160N2X19-MH
RSPLS160N2X21	RSPLS160N2X21-MH
RSPLS160N2X22	RSPLS160N2X22-MH
RSPLS160N2X24	RSPLS160N2X24-MH
RSPLS220N2X22	RSPLS220N2X22-MH
RSPLS220N2X24	RSPLS220N2X24-MH
RSPLS220N2X27	RSPLS220N2X27-MH
RSPLS310N2X24	RSPLS310N2X24-MH
RSPLS310N2X27	RSPLS310N2X27-MH
RSPLS310N2X30	RSPLS310N2X30-MH



RSPLS38N2X17

Your Torque Partner
TOHNICHI
株式会社 東日製作所

●東京本社（営業部）
TEL.03-3762-2452
〒143-0016
東京都大田区大森北2-2-12

UD
FONT

お問い合わせはフリーコールで！
お気軽に、下記までご相談ください



0120-169-121

- 東日製作所製品は改善改良のため予告なく仕様その他を変更する場合があります。
- 不許複製。許可なく Web サイトへの掲載を禁止します。
- ©TOHNICHI Mfg. CO., LTD. All Rights Reserved.